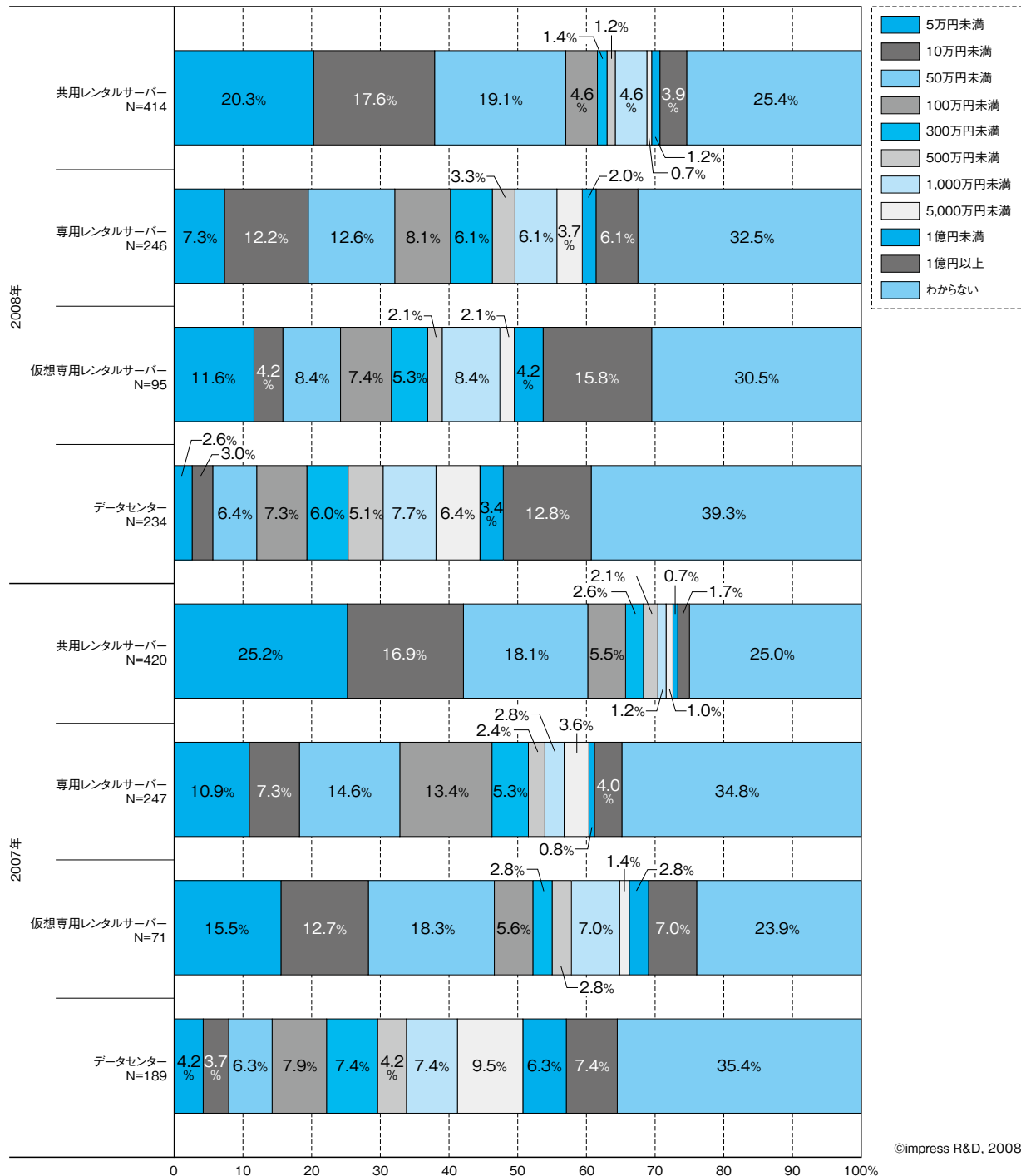


利用コスト

■ 年間利用コストは昨年より上昇

資料 7-2-14 データセンターやレンタルサーバーの年間利用コスト[サーバーサービス別 2007年-2008年]



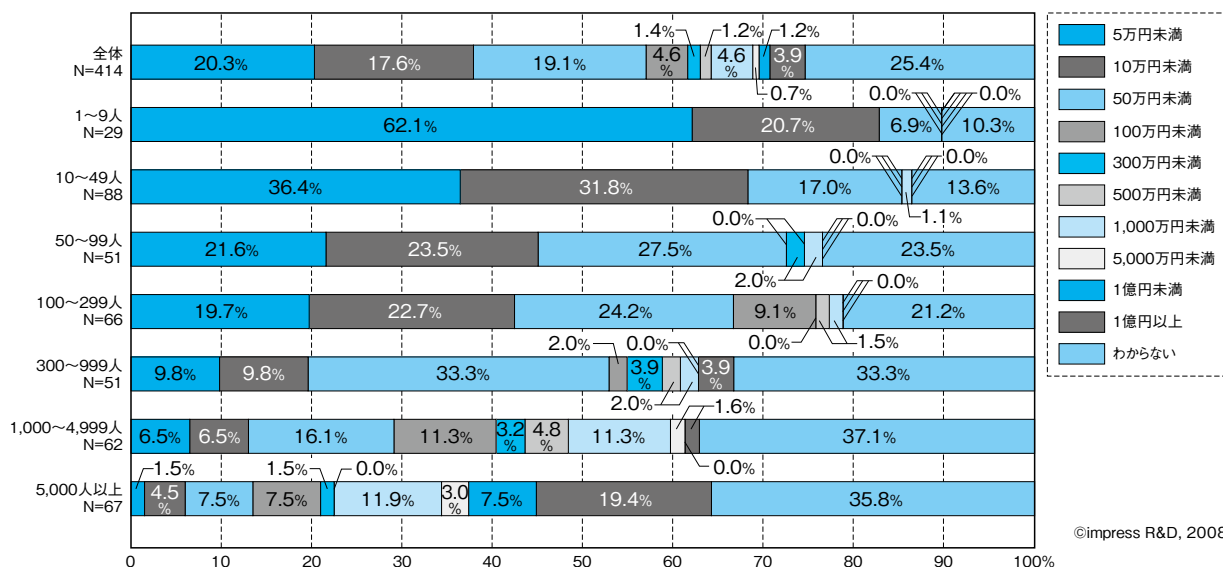
©impress R&D, 2008

サーバーアウトソーシングの費用をみると、データセンターは高額の利用者が多く、共用レンタルサーバーは低価格帯の利用者が多い。また、データセンターでは「1億円以上」の比率が12.8%と昨年の7.4%から増加した。一方で、共用レンタルサーバーは低価格帯の比率が減少しており、全体的に利用コストは上昇している。

利用コスト

■従業員規模が小さいほど年間利用コストは低い

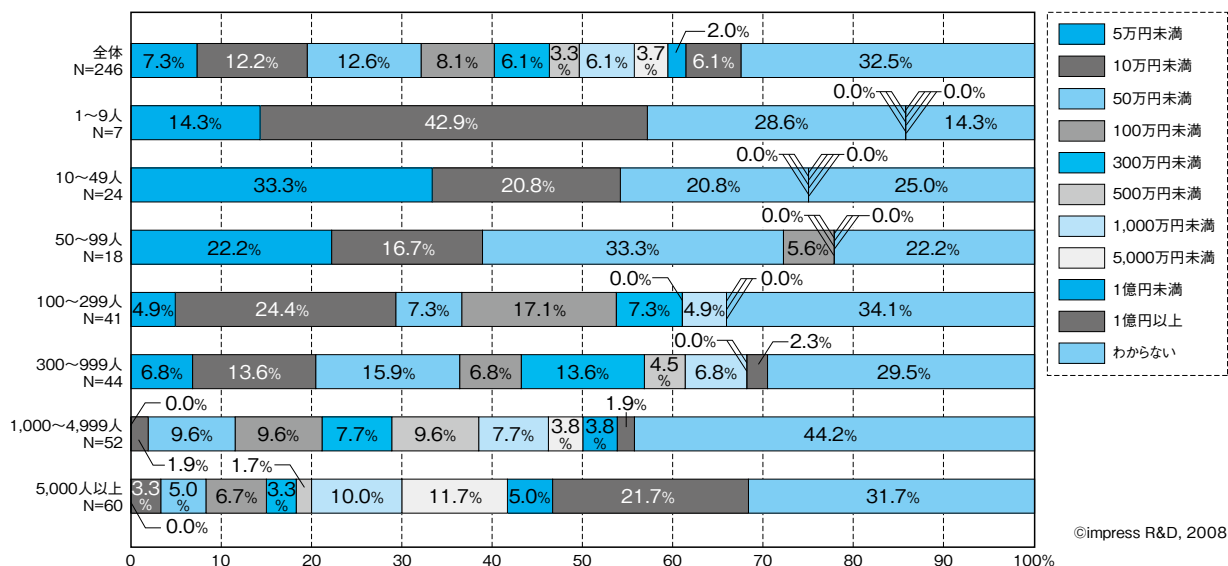
資料 7-2-15 共用レンタルサーバーの年間利用コスト[従業員規模別]



共用レンタルサーバーの年間利用コストは、全体では「5万円未満」～「50万円未満」が20%前後で分散しているが、従業員規模別では規模が小さい企業ほど年間コストは低くなっている。1～9人の企業では、「5万円未満」が大半を占めているが、5,000人以上の規模では「1億円以上」という企業も19.4%存在している。

■5,000人以上の企業では年間コスト1,000万円以上が38.4%

資料 7-2-16 専用レンタルサーバーの年間利用コスト[従業員規模別]

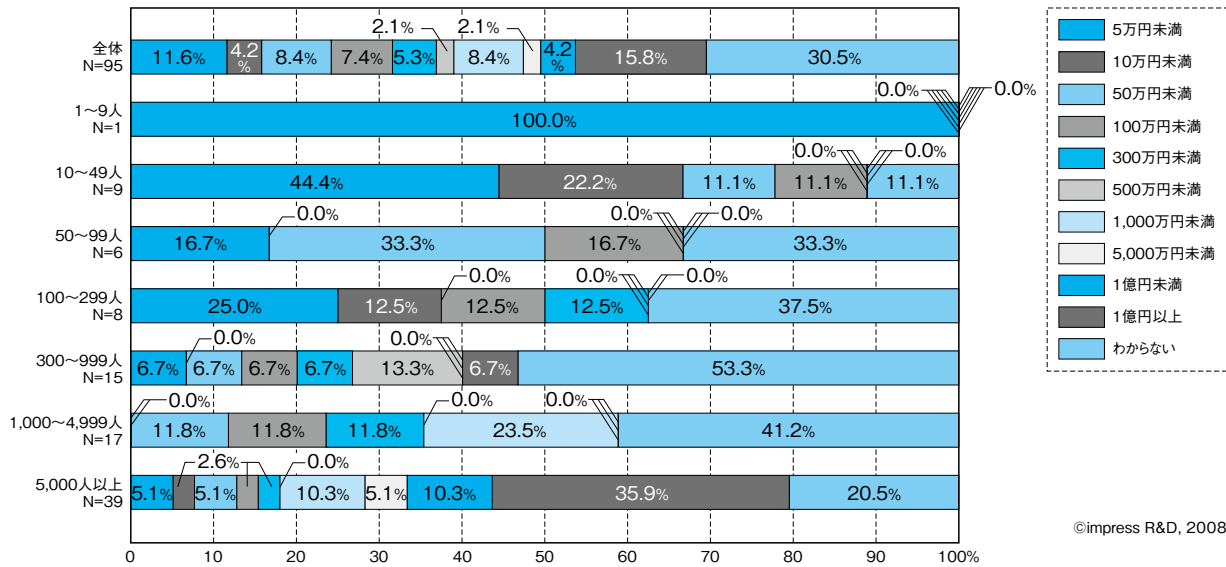


専用レンタルサーバーの年間利用コストは、「50万円未満」が12.6%で最も高く、「10万円未満」が12.2%で続いているが、全体的には分散している。従業員規模別にみると、小規模な企業では利用企業が少なく、利用コストも低い傾向にある。5,000人以上の企業では、1000万円以上の企業が38.4%を占めている。

利用コスト

■ 仮想専用レンタルサーバーの価格帯は分散

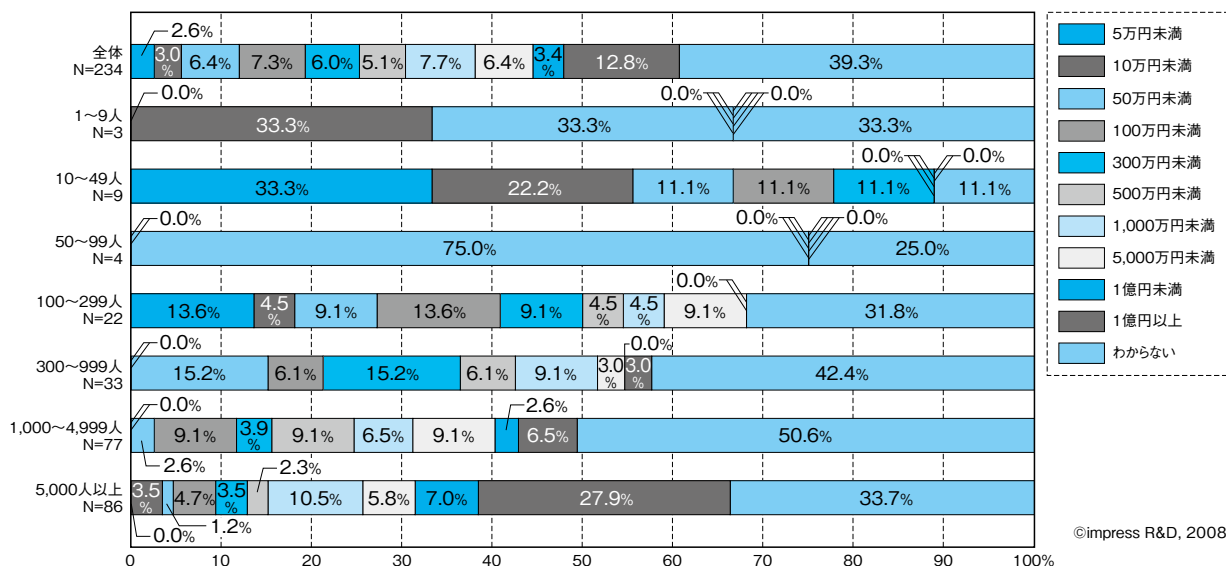
資料 7-2-17 仮想専用レンタルサーバーの年間利用コスト[従業員規模別]



仮想専用レンタルサーバーの年間利用コストは、「1億円以上」が15.8%と最も高いが、全体的には低価格帯から高価格帯まで分散している。従業員規模別に見た場合、規模が大きいほど年間利用コストは高くなる傾向がみられるが、サンプル数が少ないため参考程度にとどめたい。

■ 5,000人以上の企業では年間コスト1億円以上が27.9%

資料 7-2-18 データセンターの年間利用コスト[従業員規模別]



データセンターの年間利用コストは、「1億円以上」が12.8%で最も高い。100人未満の企業では利用企業が数サンプルしか存在しないため、100人以上の企業でみると、やはり規模が大きいほど利用コストは高くなる傾向がみられる。従業員規模が5,000人以上の企業では、「1億円以上」が27.9%を占めている。



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容（技術解説、データ、URL、名称など）は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者（執筆者、写真・図の作成者、編集部など）が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元（株式会社インプレスR&D）などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D（初期は株式会社インプレス）と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接的および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp